

Medical Imaging and Information Science II

2 units (compulsory) 3rd-year

Hitoshi Kubo · ASSOCIATE PROFESSOR / RADIOLOGIC TECHNOLOGY, MAJOR IN RADIOLOGIC SCIENCE, SCHOOL OF HEALTH SCIENCES

Target 臨床で用いられる種々の画像処理法に関し、その目的・モダリティ別構築法・臓器別構築法等を教授するとともに、演習にて実際の処理法を体験しその特徴を体得する。

Outline 臨床で用いられる種々の画像処理法に関し、その目的・モダリティ別構築法・臓器別構築法等を教授する。また、病院情報システム、放射線情報システムおよび PACS 等との関連についても教授する。演習は X 線 CT 画像や MR 画像を用いた三次元画像処理法および機能画像処理法について行い、それぞれの目的や特徴等を体得する。

Schedule

1. 医用画像の種類と特徴
2. 臨床で活用される種々の画像処理解析法
3. 三次元画像処理法の実際 (1)
4. 三次元画像処理法の実際 (2)
5. 機能画像処理法の実際 (1)
6. 機能画像処理法の実際 (2)
7. 医療情報システムの実際

Evaluation Criteria 評価は課題ごとのレポートにて行う。なお、レポートは全て手書き不可のため、コンピュータを用いた画像などを取り入れたレポート作成能力が必要となる。

Contents <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217830>

Contact

⇒ Kubo (+81-88-633-9059, kubo@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL